

国名(日本語)	<b>インドネシア共和国</b>
国名(英語)	<b>Republic of Indonesia</b>



国名の由来	インドネシアとは「インドの島々」の意味。赤道を挟んで東西に島々が広がるこの地方には、古来多くの王国が盛衰を重ねたが、統一した名称はなかった。1945年の第二次世界大戦後に独立した時に、この地方を表す地理用語「インドネシア」を国号とした。
国旗の由来	伝統的な国民色である赤と白で構成されたシンプルな国旗。「高貴な2色旗」と呼ばれ、13～16世紀にかけてジャワ島に栄えたマジャパヒト朝のシンボルカラーに基づいていると言われる。赤が太陽、白が月を表すと言い伝えられているが、今は赤が自由と勇気を、白が正義と純潔を示すとされている。
1 面積	約189万平方キロメートル(日本の約5倍)
2 人口	約2.55億人(2015年 インドネシア政府統計)
3 首都	ジャカルタ
4 言語	インドネシア語
5 宗教	イスラム教 88.1%, キリスト教 9.3%(プロテスタント 6.1%, カトリック 3.2%), ヒンズー教 1.8%, 仏教 0.6%, 儒教 0.1%, その他 0.1% (2010年 宗教省統計)
6 豆知識	バドミントン王国と言われるほど、国民の間でバドミントンが馴染み深いスポーツとなっている。